

オンラインセミナー

開催日時

2026年1月17日(土)

13:00 ~ 15:00

【お申込み方法】

お申込み方法等詳細につきましては、
裏面をご参照ください。

第4回 PICC フォローアップセミナー in 名古屋

会 場：オンライン配信 (Zoom)

対 象：医療従事者

参 加 費：無料

総合司会：酒井 博崇 先生 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科 准教授

13:00-13:05 開会のご挨拶

【第1部】PICC 留置時の症例困難例とその対策

[演者]

13:05-13:50 三重野 雅裕 先生 熱海所記念病院 診療看護師 (NP)
松原 章恵 先生 日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 診療看護師 (NP)
山下 友也 先生 岐阜県総合医療センター 特定行為研修修了看護師

【第2部】安全な PICC 留置を確立させるためのデータ収集及びエビデンスの構築

[演者]

13:50-14:20 安田 英人 先生 自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 講師

【第3部】PICC 留置・管理におけるディスカッション及び Q & A

[司会]

14:20-14:55 酒井 博崇 先生
講演いただいた先生方より事前質問に回答いただきながら、
最適な PICC 留置・管理についてディスカッションを行っていただきます。

14:55-15:00 閉会のご挨拶

主催：カーディナルヘルス

協力：一般社団法人日本血管内留置カテーテル研究協議会 (J-IVCARES)
セイエイ・エル・サンテ ホールディングス株式会社

第4回 PICC フォローアップセミナー in 名古屋

【ご挨拶】

VAD（Vascular Access Device）選択は、PICC など複数の選択肢から、患者の病態や治療計画、挿入環境に応じて最適なデバイスを選択する高度な判断が求められます。一方で、留置困難例や合併症への対応、安全管理の標準化など、現場では依然として多くの課題が残されています。第4回となる本フォローアップセミナーでは、これまでの臨床経験を踏まえ、より安全で再現性の高いPICC留置の共有を目指します。

第一部では「PICC 留置時の症例困難例と対策」と題し、穿刺困難例など、日常臨床で遭遇する課題を具体的症例をもとに共有し、実践的な対応策を提示します。

第二部では「安全な PICC 留置を確立させるためのデータ収集及びエビデンス構築」に焦点を当て、臨床現場から得られるデータをいかに効率的かつ精度高く収集し、エビデンス構築へと結びつけるかについてご講演いただきます。

本セミナーを通じて、VAD 管理に携わる医療従事者が知識と経験を共有し、臨床実践とエビデンスの両面から、安全で質の高い VAD 管理のあり方を共に探求します。

酒井 博崇

【お申込み方法】

弊社「個人情報保護方針」(https://www.cardinalhealth.jp/ja_jp/privacy-policy.html)をご確認、ご同意いただき、申込期日までにお申込みをお願いいたします。

事務局より受付完了及びセミナー参加用 URL 等をご案内させていただきます。

後日、カーディナルヘルス株式会社よりセミナーや製品のご案内をさせていただく事もございます。ご了承よろしくをお願いいたします。

右にある二次元バーコード、または下記 URL から

専用申込フォームにアクセスしてください。

入力前に seminar@cardinalhealth-info.jp からのメール受信ができるよう設定をお願いいたします。



URL

https://pages.cardinalhealth-info.jp/PICC_seminar_entry_20260117.html

申込完了後、ご登録のメールアドレスに、申込完了のメールが送信されます。

申込完了したにもかかわらず、翌日になっても申込完了のメールが届かない場合は下記事務局までメールでご連絡ください。迷惑メールとして受信が拒否されている場合がございます。

セミナー前日に参加用 URL をお送りいたします。届かない場合は、下記事務局までご連絡ください。

【お申込受付期限】

2026年1月15日(木) ※定員になり次第、受付締切となります。

お問い合わせ先

カーディナルヘルス株式会社

セミナー事務局

Tel : 0120-917-205

E-mail : vte-seminar@cardinalhealth.com

